

豊田市美術館 連続美術講演会 2024

豊田市美術館の館長はじめ全学芸員が美術館の外に出て、市内の様々な場所でそれぞれの選りすぐりの話題についてわかりやすくお話しします。普段、美術館に行かないあなたも、またディープなアート好きな方もぜひお気軽にお立ち寄りください。きっと知らない美術の話しが聞けるでしょう。

高橋秀治 館長

ただ今、準備中 — 企画展の出来るまで

美術館で開かれる展覧会がどんなふう zu 準備されているのか、案外知らない方が多いのではありませんか？裏話を交えていろいろな展覧会の例をご紹介します。

日時 2024年9月1日(日) 14時— 定員 50名

会場 藤岡交流館多目的ホール
藤岡飯野町田中245

建築は著名な建築設計集団・みかんぐみの設計。豊田市猿投・藤岡地域を代表する交流館。

アクセス おいでんバス豊田市駅→藤岡支所行終点。豊田市駅から40分。駐車場有。

石田大祐 学芸員

美術と医術 — 鑑賞の現場から

美術と医術、まったく異なるように思えるふたつの分野には、意外なつながりがあるかもしれません。鑑賞の現場を起点に、癒し、ケア、テクノロジーなど共通するキーワードを織り交ぜながらお話しします。

日時 2024年9月24日(火) 11時— 定員 30名

会場 足助病院南棟講義室
岩神町仲田20

五感を駆使して第六感に問いかけるブランディングプロジェクトを実践する豊田を代表する文化的な医療機関。

アクセス おいでんバス猿投駅→百年草行足助病院下車。駐車場有。

天野一夫 学芸員

人形と美術

人形は一番身近な玩具かも知れません。しかしこの触覚的で不思議な存在と美術との関係はどうなのでしょう？毎年、節句人形の展示される場所で現代のアートシーンまでお話しします。

日時 2024年10月12日(土) 14時— 定員 25名

会場 喜楽亭2階
小坂本町1-25

大正から昭和初年に建てられた元料理旅館。登録文化財。

アクセス 新豊田駅徒歩5分。豊田産業文化センター駐車場3時間無料。

千葉真智子 学芸員

デザインが美術をかえる？

デザインは、私たちの日常と深く結びついています。家も車も服もデザインが大事。このデザインの考えこそ、美術に大きな影響を与えてきました。バウハウスから最新ファッションまでの例をお話しします。

日時 2024年12月1日(日) 14時— 定員 20名

会場 カフェ〈ヒトキ—人と木—〉
稲武町タヒラ8-1

要、ワンドリンク注文。木工の家具職人にして、自家製の木のうつわに、四季の野菜、米を盛り付ける。また古民家改修し、木工アトリエ、宿泊施設としての「hibi」を運営。

アクセス おいでんバス猿投駅→百年草行足助病院下車乗換。足助病院→どんぐりの湯行、稲武郵便局下車直ぐ。駐車場有(古橋懐古館駐車場を利用)

北谷正雄 学芸員

シュールなリアル？ 超現実主義って何？

1920年代に始まり、その後の芸術に大きな影響を与えた超現実主義(シュルレアリスム)。夢や無意識など、理性に支配されない領域を探究した芸術家たちの作品について、豊田市美術館の所蔵品を中心に紹介します。

日時 2024年12月14日(土)14時ー 定員 50名

会場 若林交流館多目的ホール
若林東町仲田124

豊田市南部の中核的交流館。

アクセス 名鉄三河線若林駅下車、徒歩5分。駐車場有

西崎紀衣 学芸員

うるしのはなし

古代から現代まで、調度品から大名道具、神社仏閣まで幅広く使われているのに、ちかくてとおい漆。この機会に少し漆に親しんでみませんか。(本物の漆はありません)

日時 2025年1月24日(金)14時ー 定員 50名

会場 豊田市民芸館 第3民芸館
平戸橋町波岩86-100

東京駒場の日本民芸館改修の際に、その建物の一部を本多静雄が譲り受けて、豊田市に寄贈、1983年に開館し、その後、増築を重ねた。日本多コレクションを核にして、収集展示を行う。

アクセス 名鉄三河線平戸橋駅下車、徒歩15分。駐車場有

成瀬美幸 学芸員

(続)山田光春の芸術 一画家と、教師と、瑛九と

2023年に続いて旧小原村出身の画家・山田光春の活動について紹介します。今回は戦後編。戦前の活動もかいつまんでお話しするので、光春の全体像を知るよい機会となるでしょう。

日時 2025年2月22日(土)17時ー 定員 30名

会場 カフェ〈楽風〉
喜多町2-160 コモ・スクエア・ウェスト

要、ワンドリンク注文。ギャラリーとしても歴史あるギャラリーカフェ。

アクセス 豊田市駅下車4分。コモ・スクエア駐車場3時間無料

鈴木俊晴 学芸員

美術とことば 一現代美術を中心にー

美術は視覚芸術とも言われますが、わたしたちが普段用いている「ことば」とも密接にかかわっています。今回はおもに戦後の現代美術を中心に、当館のコレクションをまじえ、言語を用いた作品のおもしろみを紹介します。

日時 2025年3月29日(土)14時ー 定員 50名

会場 豊田市中央図書館多目的ホール
西町1-200豊田参合館

114万冊以上の蔵書を誇る三河地方を代表する図書館。実業家で陶芸収集家・文化人でもあった本多静雄と文芸評論家本多秋五の「本多兄弟文庫」が館内にある。

アクセス 豊田市駅下車2分。参合館一駐車場3時間無料

問い合わせ先

豊田市美術館 〒471-0034 愛知県豊田市小坂本町8丁目5番地1

Tel:(代)0565-34-6610 Fax:0565-36-5103

e-mail: bijutsukan@city.toyota.aichi.jp web: <http://www.museum.toyota.aichi.jp>

ご参加にあたって

※申し込み手続きはいりません。会場に直接お越しください。 ※基本、聴講無料ですが、ヒトキー人と木一、楽風ではワンドリンクの注文をお願いいたします。 ※講義の内容や問い合わせは豊田市美術館まで。



Toyota
Municipal
Museum
of Art

豊田市美術館

豊田市美術館 連続美術講演会2024

豊田市美術館の館長はじめ全学芸員が美術館の外に出て、市内の様々な場所でそれぞれの選りすぐりの話題についてわかりやすくお話しします。普段、美術館に行かないあなたも、またディープなアート好きな方もぜひお気軽にお立ち寄りください。きっと知らない美術の話しが聞けるでしょう。

高橋秀治 館長
ただ今、準備中―企画展の出来るまで

美術館で開かれる展覧会がどんなふう zu 準備されているのか
案外知らない方が多いのでは
ありませんか？裏話を交えてい
ろいろな展覧会の例をご紹介します。

日時	2024年9月1日(日)14時―	定員	50名
会場	藤岡交流館多目的ホール 藤岡飯野町田中245		
	建築は著名な建築設計集団・みかんぐみの設計。豊田市猿 投・藤岡地域を代表する交流館。		
アクセス	おいでんバス豊田市駅→藤岡支所行終点。豊田市駅から40 分。駐車場有。		

北谷正雄 学芸員
シュールなリアル？超現実主義って何？

1920年代に始まり、その後の芸術に大きな影響を与えた
超現実主義(シュルレアリスム)。夢や無意識など、理性に支
配されない領域を探究した芸術家たちの作品について、豊
田市美術館の所蔵品を中心に紹介します。

日時	2024年12月14日(土)14時―	定員	50名
会場	若林交流館多目的ホール 若林東町仲田124		
	豊田市南部の中核的交流館。		
アクセス	名鉄三河線若林駅下車、徒歩5分。駐車場有		

石田大祐 学芸員
美術と医術 鑑賞の現場から

美術と医術、まったく異なるように思えるふたつの分野には、
意外なつながりがあるかもしれません。鑑賞の現場を起点に、
癒し、ケア、テクノロジーなど共通するキーワードを織り交ぜな
がらお話しします。

日時	2024年9月24日(火)11時―	定員	30名
会場	足助病院南棟講義室 岩神町仲田20		
	五感を駆使して第六感に問いかけるブランディングプロジェ クトを実践する豊田を代表する文化的な医療機関。		
アクセス	おいでんバス猿投駅→百年草行足助病院下車。 駐車場有。		

西崎紀衣 学芸員
うるしのはなし

古代から現代まで、調度品から大名道具、神社仏閣まで幅
広く使われているのに、ちかくてとおい漆。この機会に少し
漆に親しんでみませんか。(本物の漆はありません)

日時	2025年1月24日(金)14時―	定員	50名
会場	豊田市民芸館 第3民芸館 平戸橋町波岩86-100		
	東京駒場の日本民芸館改修の際に、その建物の一部を本多静 雄が譲り受けて、豊田市に寄贈、1983年に開館し、その後、増 築を重ねた。旧本多コレクションを核にして、収集展示を行う。		
アクセス	名鉄三河線平戸橋駅下車、徒歩15分。駐車場有		

問い合わせ先

豊田市美術館 〒471-0034 愛知県豊田市小坂本町8丁目5番地1
Tel:(代)0565-34-6610 Fax:0565-36-5103
e-mail: bijutsukan@city.toyota.aichi.jp web: http://www.museum.toyota.aichi.jp

ご参加にあたって ※申し込み手続きはいりません。会場に直接お越しください。 ※基本、聴講無料ですが、ヒトキー人と木ー、
楽風ではワンドリンクの注文をお願いいたします。 ※講義の内容や問い合わせは豊田市美術館まで。



天野一夫 学芸員
人形と美術

人形は一番身近な玩具かも知れませんが、しかしこの触覚的で
不思議な存在と美術との関係はどうなのでしょう？毎年、節
句人形の展示される場所で現代のアートシーンまでお話ししま
す。

日時	2024年10月12日(土)14時―	定員	25名
会場	喜楽亭2階 小坂本町1-25		
	大正から昭和初年に建てられた元料理旅館。 登録文化財。		
アクセス	新豊田駅徒歩5分。豊田産業文化センター駐車場3時間無料。		

成瀬美幸 学芸員
(続)山田光春の芸術 一画家と、教師と、瑛九と

2023年に続いて旧小原村出身の画家・山田光春の活動
について紹介します。今回は戦後編。戦前の活動もかい
つまんでお話しするので、光春の全体像を知るよい機会と
なるでしょう。

日時	2025年2月22日(土)17時―	定員	30名
会場	カフェ〈楽風〉 喜多町2-160 コモ・スクエア・ウェスト		
	要、ワンドリンク注文。ギャラリーとしても歴史あるギャラリー カフェ。		
アクセス	豊田市駅下車4分。コモ・スクエアー駐車場3時間無料		

千葉真智子 学芸員
デザインが美術をかえる？

デザインは、私たちの日常と深く結びついています。家も車も
服もデザインが大事。このデザインの考えこそ、美術に大きな
影響を与えてきました。バウハウスから最新ファッションまで
その例をお話しします。

日時	2024年12月1日(日)14時―	定員	20名
会場	カフェ〈ヒトキー人と木ー〉 稲武町タヒラ8-1		
	要、ワンドリンク注文。木工の家具職人にして、自家製の木 のうつわに、四季の野菜、米を盛り付ける。また古民家改修 し、木エアトリエ、宿泊施設をととしての「hibi」を運営。		
アクセス	おいでんバス猿投駅→百年草行足助病院下車乗換。足助病院→どんぐ りの湯行、稲武郵便局下車直ぐ。駐車場有(古橋懐古館駐車場を利用)		

鈴木俊晴 学芸員
美術とことば ー現代美術を中心にー

美術は視覚芸術とも言われますが、わたしたちが普段用い
ている「ことば」とも密接にかかわっています。今回はおも
に戦後の現代美術を中心に、当館のコレクションをまじえ、
言語を用いた作品のおもしろみを紹介します。

日時	2025年3月29日(土)14時―	定員	50名
会場	豊田市中心図書館多目的ホール 西町1-200豊田参合館		
	114万冊以上の蔵書を誇る三河地方を代表する図書館。実 業家で陶芸収集家・文化人でもあった本多静雄と文芸評論 家本多秋五の「本多兄弟文庫」が館内にある。		
アクセス	豊田市駅下車2分。参合館ー駐車場3時間無料		